

自分で描いた絵を壁に映し出そう！

02

光で壁に絵を描こう

福井大学工学部 國府田 直希

● どんな工作・実験なの？

私たちの体や身のまわりの建物などに太陽の光が当たると、影ができて時間がたつと形が変わってきます。太陽のかわりに部屋の照明や懐中電灯を使うことでも影を作り出すことができます。光の性質や影のできかたについて調べて、自分の描いた絵を壁に映し出してみましょう。

● 用意するもの

紙コップ、ラップフィルム（透明なフィルムなど）、油性ペン、カラーセロハン、輪ゴム
ハサミ（カッターなど）、懐中電灯（スマートフォンのライトでも可）

● 工作・実験のしかたとコツ

- ① 紙コップの底を切り取る
ハサミやカッターで紙コップの底を切り取り、懐中電灯の差込口を作ります。（図1）
- ② ラップフィルムに自分の好きな絵や文字を描く（カラーセロハンを張り付けてもよい）
ラップフィルムや透明なフィルムに自分の好きな絵や文字を描き、カラーセロハンなどを張り付けます
- ③ 紙コップにラップフィルムを置く
紙コップの飲み口側にラップフィルムを置き、輪ゴムで巻いてラップフィルムが取れないように固定します（図2）
- ④ 懐中電灯で照らす
差込口から懐中電灯を入れて暗い部屋の壁に描いた絵の影を映し出します



図 1



図 2

● 気をつけよう

紙コップの底を切り取る際には、刃物に注意しましょう。

● もっとくわしく知るために

著・木村裕一「手作りおもちゃのかぐく館 光とじしゃくであそぶ 10」,ほるぷ出版,1995年